

オール東条

あかるく ただしく たくましく

学校だより 第14号
発行日：令和5年 7月11日
発行者：校長 石井 聖一郎

夏の交通安全運動が始まりました！



7月10日（月）から『令和5年夏の交通安全運動』が始まりました。期間は7月19日までの10日間です。夏休みを迎えるこの時期は、暑さや解放感による安全意識・集中力の低下や、交通の流れの変化などから、重大交通事故の発生が懸念されます。

運動期間中に、交通安全教育や広報啓発活動を集中的に展開することで、県民一人一人が交通ルールを遵守し、正しい交通マナーを実践することにより、交通事故の防止を図ることを目的にしています。

最近、登下校中に走って転んでしまう子がいます。元気があるのはよいことですが、ランドセルを背負って、手さげ袋を持って走るとバランスを崩して転んでしまうようです。幸い車道側に、はみ出してはいませんが、車道側によろけて、ちょうど自動車 cameたらと考えると恐ろしくなります。（転んだ子がいると、近所の方が面倒を見てくれたり、友達や上級生が、大人に知らせに行ってくれたり、荷物を持ってくれたり、心温まる地域であること、優しい子どもたちであることを実感します。）

東条の道は、幅が狭く、歩道がなく、交通量が多いです。子ども達には、みんなの安全のために、**★1列で、歩く** **★前を見て歩く** **★ふざけずに歩く** ように話しています。今一度、ご家庭でもお話していただきますようお願いいたします。

また、朝からとても暑い日が続いています。たっぷり睡眠をとって、しっかり朝ごはんを食べて、水分をとって、帽子をかぶって登校させてください。マスクの着用は個人の判断ですが、ちょっと暑いと感じたり、ちょっと息苦しく感じたら、健康のためにはずすことをお薦めします。

今にあった東条（うち）にあったかたちで



5月8日にコロナが5類扱いになり、教育活動もコロナ前に戻ってきています。本校では、「今にあった、東条（うち）にあったかたちで」を合言葉に、全てコロナ前に戻すのではなく、ICT活用など、コロナ禍で生まれた工夫も考慮し、時代の流れにあった、地域や子どもの実態にあった形で、教育活動を進めています。引き続きご理解ご協力をお願いいたします。



1年 いもの苗植え



2年 町探検



3年 工場見学